

趣 旨

次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することで、科学的な探求心と想像力を伸ばすことを目的として開催しているこの絵画展は、平成から令和の時代へと引き継がれ、今年度で16回目を迎えました。

夢や希望をもてない子どもたちが増えていると言われている昨今、集まった作品からは微塵も感じられません。

今年も空や宇宙、海の中で生活している様子などを科学の進歩と夢に結びつけた作品、身の回りをもっと便利にする機械やエネルギー・環境問題の解決をテーマにした作品など、アイデアに満ちた作品が多く出品され、子どもならではの創造力の豊かさやたくましさに驚いています。

この作品集は、応募作品248点の中から、入賞した作品(最優秀賞7点、優秀賞22点、優良賞26点)を掲載しています。

創造的でアイデアに富んだ作品の数々をぜひご覧ください。

令和元年11月 一般社団法人山形県発明協会

第16回 山形県未来の科学の夢絵画展 応募状況・表彰数

	学 年	応募件数	内 訳		表 彰 数		
			男	女	最優秀	優 秀	優 良
小 学 校	1	26	16	10	1	3	4
	2	26	12	14	1	3	3
	3	38	25	13	1	3	4
	4	69	42	27	1	4	6
	5	39	17	22	1	3	4
	6	31	11	20	1	3	3
中 学 校	1	14	5	9	1	3	2
	2	5	1	4			
	3	0	0	0			
合 計		248	129	119	7	22	26

応募団体 総 数	52団体 (小43・中4・ クラブ5)
-------------	---------------------------

団体賞	4 団体
-----	------

第16回山形県未来の科学の夢絵画展実施概要

1 趣旨

我が国の次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することにより、科学的な探求心と想像力の伸長を図ることを目的として開催する。

2 主催者

一般社団法人山形県発明協会

3 開催期間・会場

- (1) 期間 令和元年12月10日(火)～令和元年12月15日(日)
10:00～17:00(初日は、13:00～17:00)
- (2) 会場 山形県産業科学館 2階フリースペース
山形市城南町一丁目1-1霞城セントラル内

4 作品募集期間

令和元年7月1日(月)～令和元年10月31日(木)

5 作品募集

- (1) 応募資格 山形県内の小学生・中学生(少年少女発明クラブ会員を含む)
- (2) 画材・作品の大きさ
- ① 絵の具・クレヨン・クレパス・サインペンなど自由
 - ② B3判(36.4cm×51.5cm)または四つ切(38cm×54cm)の画用紙大厚さ3mmを超えるものや用紙サイズの異なるものは選外
- (3) 応募作品について
- ① 未来の科学の夢や科学技術の発達により、楽しく生活している未来の世界を描いた作品。
 - ② 1人1点とする。(共同制作は対象になりません。)
 - ③ 本人独自の作品で、未発表のものに限る。
 - ④ 応募作品の返却はしない。

6 審査及び表彰

(1) 作品審査

- ① 科学部会
期日：令和元年11月14日(木) 13:30～16:30
場所：山形県工業技術センター 3階 講堂
 - ② 絵画部会
期日：令和元年11月15日(金) 13:30～16:30
場所：山形県工業技術センター 3階 講堂
- ※ 審査 学識経験者、主催者等で構成する審査委員会

- (2) 表彰 入賞者には所属長を通じて、賞状及び賞品を送付する。
- | | |
|------|-----|
| 最優秀賞 | 7点 |
| 優秀賞 | 22点 |
| 優良賞 | 26点 |
| 団体賞 | 4団体 |

7 その他

優秀な作品を「第42回未来の科学の夢絵画展」(全国展)に出品する。

第16回山形県未来の科学の夢絵画展入賞作品一覧

団体賞

鶴岡少年少女発明クラブ
山形大学附属小学校
尾花沢市立尾花沢小学校
飯豊町立第二小学校

最優秀賞

◆小学校1年生



「にじのかつそうろ &そらのまち」

山形大学附属小学校1年
石井 貴 悠

科学が発展し、空の上にも住めるようになる
といいです。空の上に空港も作って、にじが滑
走路になったらいいなと思って、この絵をかき
ました。

◆小学校2年生



「きけんをしらせる えいぞうドローン」

山形大学附属小学校2年
五十嵐 皓 生

東日本大しんさいのとき、小さなつなみだ
と思ってにげられない人がいました。だから、
ドローンを上げて、すぐみんなにしらせられる
ようにしたいです。

◆小学校3年生



「海をきれいにする 人工クジラ」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第三小学校3年)

初 浦 琉 羽

せかい中の海で今問題になっているマイクロプラスチック問題のかい決にむけて、人工クジラが分べつ回収して、きれいになった水をふん水で海にもどす。

◆小学校4年生



「チョー進化スプレー」

飯豊町立第二小学校4年

佐 藤 史 陵

このスプレーをかけられると、ロボットなどの力を持つことができる。カメが船になったり、紙ひこうきがジェット機になったり、すごい機能がつく。

◆小学校5年生



「科学と自然のゆう合した テクノロジー」

山形大学附属小学校5年

齋 藤 奨

今、温暖化が進んでいて、水位が上しようしているから、水の中でも、木や動物や水の中の生き物がいっしょに生きていけるように海の中を想像しました。

◆小学校6年生



「植物発電」

山形大学附属小学校6年
寒河江 啓 汰

植物は光合成をして養分を作ります。その性質を活用してこの大きな木は日光をあびてエネルギーをつくり、根で町全体へエネルギーを送りとどけます。

◆中学校1年生



「植物型発電機」

酒田市立第四中学校1年
高橋 祐 菜

この装置は太陽光をエネルギーに変換し、利用する機械です。葉の中心部分の先から光を吸収して電気にし、たまったエネルギーを建物に送る機能があります。



優 秀 賞

◆小学校1年生



「きょうりゅうといっしょに」

天童市立天童南部小学校1年

大沼 琉生

ぼくは、きょうりゅうがだいすきです。きょうりゅうといっしょにくらせたらいいなとおもって、このえをかきました。



「にじいろのじゅうたん」

飯豊町立第一小学校1年

高橋 楓果

いちばん上のお空までいって、きれいなお星さまをみることができるじゅうたんです。キラキラきれいなお星さまを近くで見たいと思って描きました。



「ムシがわかる、みつかる、
こんちゅうずかんめがね」

鶴岡少年少女発明クラブ

(鶴岡市立朝陽第一小学校1年)

高田 佳志

めがねをかけるためのまえのムシのなまえがわかる。また、ちかくのきなどにかくれているムシがかんたんにみつかる。そんなべんりなめがねです。

◆小学校2年生



「みらいの町」

尾花沢市立尾花沢小学校2年

高橋 悠雅

未来の町をそらぞらした。高いビルがあったり、色々な模様の家があったりする。車は空をとんでいる。



「はたらきロボ」

新庄市立北辰小学校2年

小林 玄

このロボットは、だいくさんのお手つだいをしてレンガをこわしたり家をつくったりします。おもいものをはこぶしごとでもするので、とてもやくに立ちます。



「自然と仲良く暮らすエコな未来」
飯豊町立第一小学校2年
渡部 瑠斗

人間は地下に家を建て住み、地上からの太陽光エネルギーで生活します。車はゴミを燃料に走り、空気を汚さないで、人間と昆虫が仲良く暮らす未来です。

◆小学校3年生



「未らいの海の中の暮らし」

南陽市立沖郷小学校3年

鈴木 颯介

未らいは大きな魚がたのせん水かんに人間がげんきにすんでいます。魚たちとなかよくくらしています。



「台風撃退装置」

山形少年少女発明クラブ

(山形市立みはらしの丘小学校3年)

尾崎 悠榮

太陽光発電を載せた大型ドローンの装置を飛ばして、右回りの温かいサイクロンを作り、それを左回りの台風につけて、消滅させる。



「草刈りカマキリロボ」

鶴岡少年少女発明クラブ

(鶴岡市立朝陽第三小学校3年)

渡邊 玖音

カマの手を持つカマキリロボットが、家の庭の草をあっという間に刈ってくれます。たいへんな草刈りはカマキリロボットたちにおまかせ！

◆小学校4年生



「海の中の家」

天童市立天童南部小学校4年
阿部日葵

わたしは、海の中でもくらせる未来になってほしいと思いました。木のみきの中を歩いて海の中の家に入ったり、りんごを育てたりできるようにしました



「ハッピーシャワーせいぞうマシン」

天童市立天童南部小学校4年
佐藤愛莉

いやな気持ちをすいとってそのいやな気持ちをハッピーな気持ちにかえて出すマシンです。いやな気持ちな人をハッピーな気持ちにかえられます。



「健康レストラン」

尾花沢市立尾花沢小学校4年
大山珠楽

かがみの前に立ち、所定の場所に手を当てるだけで、今日の健康じょうたいが分かり、その人に必要な栄養の入った料理が自動的に出てくる。

◆小学校5年生



「無重力バッグ」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第一小学校4年)

國井心和

バッグの中が無重力空間になっているので、通学や買い物の時に、荷物の重さを感じることなく持ち運びができます。こしやかたもいたくなりません。



「偉人たちに会える本」
山形大学附属小学校5年
五十嵐優貴

図書館にいて昔の偉人の本をひらくだけで、昔の出来事をリアルに聞けたらいいなと思いました。そうしたら、未来にちゃんとしたれきしが分かります。



「キラキラ太陽はじける！
ハッピーパラソル」

飯豊町立第二小学校5年
鈴木彩世

このパラソルは、人の集まった所へ羽で自動で飛んでゆき、太陽光をハッピーミストに変えてみんなにふりまきます。熱中症対策にもなりみんなに喜ばれます。

◆小学校6年生



「疲労発電機」

三川少年少女発明クラブ
(三川町立横山小学校5年)

石川叶翔

ばくのお母さんは仕事でとても疲れているから、シップを貼って痛みを吸い取ると発電します。その電力を使って生活したり緑を増やしたりできます。



「自然守備隊」

鶴岡市立東栄小学校6年
本間大心

ちょうちよが空気をきれいにしたたり、温度ちょうせつができたりするという作品です。



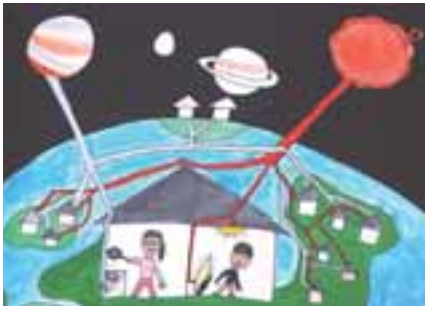
「停電発見!送電雲ロボット」

山形少年少女発明クラブ
(山形市立金井小学校6年)

横澤俐旺

このロボットは、停電になっている家をさがして、発電所から電波のように電気を受け取り、送電することができます。主に災害の現場で役に立ちます。

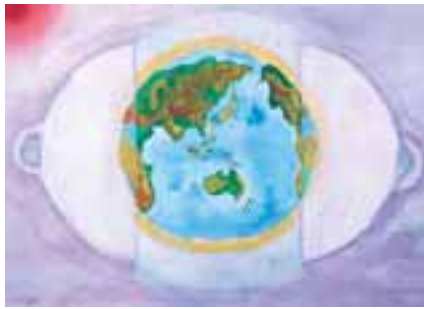
◆中学校1年生



「宇宙資源利用ホース」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝暘第二小学校6年)
五十嵐 大 翔

エネルギー問題が深刻な今、宇宙の星々と地球の家々をホースでつなぎ、ガス・光・熱などの宇宙資源をエネルギーに変えて過ごせればと思えました。



「温暖化防止地球フィルター」

山形市立第二中学校1年
伊 勢 和 香 菜

最近、地球温暖化により台風や水害が数多く世界で発生しているので、太陽熱から守るために地球を包むフィルターがあればよいと思い、この作品を描いた。



「ヘルメットが写した先」
「未来の宇宙旅行」
山形市立第二中学校1年
楠 あかり

この絵には、私が考えた未来の宇宙旅行を、宇宙飛行士のヘルメットによって表現されています。この絵には描かれていない部分も、想像してみてください。



「未来の進歩した科学」
米沢市立第三中学校1年
小 野 颯 太

上半分で未来のどんな科学が進歩しているか描き、下にはその科学を利用している風景を描きました。大きなドームで、二酸化炭素を酸素にします。



◆ ◆ ◆ 優 良 賞 ◆ ◆ ◆

◆小学校1年生



「うちゅうふくなしでうちゅうたんけん」
山形市立みはらしの丘小学校1年
多 田 和 史



「楽しい夢が見られるベッド」
尾花沢市立尾花沢小学校1年
菅 野 廉 太 郎



「うちゅうもあるけるなかよしマシン」
長井市立西根小学校1年
勝 美 歩 音

◆小学校2年生



「ねがいをかなえるおようふく」

飯豊町立第一小学校1年
沼澤陽美歌



「酸素をうみだすカー」

山形市立滝山小学校2年
奈良唯花



「にじのマンション」

山形大学附属小学校2年
西原世奈

◆小学校3年生



「天の川をわたるふね」

飯豊町立第二小学校2年
新沼絢斗



「うちゅうへのりようができる!」

山形大学附属小学校3年
佐藤珠々



「ロボットのいる生活」

川西町立犬川小学校3年
大木陽斗

◆小学校4年生



「若がえりルーレットマシン」

山形少年少女発明クラブ
(山形市立出羽小学校3年)
早坂蓮花



「雪かきしながら雪がっせん」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立大泉小学校3年)
白幡拓己



「海の中を走る新かん線」

尾花沢市立尾花沢小学校4年
土屋謙翔



「雷力発電所」

南陽市立沖郷小学校4年
高橋大央朗



「本の世界へレッツゴー!!」

白鷹町立荒砥小学校4年
豊嶋楽生



「地球を守れ!!いん石かいしゅう機」

山形少年少女発明クラブ
(山形大学附属小学校4年)
富樫晃仁

◆小学校5年生



「マジックフライパン」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第一小学校4年)
関本舜介



「鳥型収穫ロボ&フルーツ加工マシーン」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第三小学校4年)
渡邊 紬



「空飛ぶ僕の未来の自転車」

山形市立東小学校5年
西尾奏人



「絵本まくら」

飯豊町立第二小学校5年
須藤心優



「冬にがんばる!!雪消防車」

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第三小学校5年)
芝田 翔



「欲求プロジェクター帽子」

三川少年少女発明クラブ
(三川町立東郷小学校5年)
矢作陽日

◆小学校6年生



「自給自足できる家」

山形市立みはらしの丘小学校6年
三宅心乃



「行きたい空間に行けるシャボン玉」

天童市立天童南部小学校6年
鈴木 姫菜乃



「みんなが楽しく住める未来」

尾花沢市立尾花沢小学校6年
土屋 永愛

◆中学校1年生



「未来の便利ロボット」

米沢市立第三中学校1年
鈴木友捺



「スグカワーク」

山形市立第四中学校2年
石川香恋